

## 第8回 豊岡市竹野地域小中一貫校開設準備委員会 会議録（要旨）

I 日 時 2025年1月27日（月）19時00分～19時55分

II 場 所 豊岡市役所 竹野庁舎 1階 大会議室

III 出席者 <<委員>>19名（委員名簿順）

田中博文委員長、加藤未来副委員長、古保治郎委員、田村高志委員、富森孝委員、仲治寿幸委員、大井真由美委員、上野真希委員、宮崎裕紀委員、太田垣輝尚委員、辻正孝委員、山本英里子委員、長谷川博子委員、高田健一郎委員、宇川博久委員、間智子委員、小林昌弘委員、増田克志委員、上田彩乃委員

（欠席） 福田達也委員、米田達也豊岡市議会議員（オブザーバー）

<<事務局>>7名

正木一郎教育次長、

吉谷孝憲参事（学校教育課）、仲義健課長補佐（同）木之瀬晋弥課長（教育総務課）、野崎律男参事（同）、川瀬貴之主幹（同）、今井雄一主査（同）

IV 傍聴者 1名

V 内 容

1 開 会

2 挨拶

委員長から挨拶

3 議 事

(1) 学校名、校章、校旗について（報告）

・学校名について

12月議会で「豊岡市立竹野学園」を設置することが認められ、これまで、（仮称）竹野学園と称していたが、“仮称”の文字は不要となった。

・校章について

5人の選考委員により、「竹野」の文字のフォントやローマ字表記など、色々な意見を出し合いながら、最終的に資料のような校章に決まった。

・校旗について

校章が決まったことから、資料のような校旗の製作を発注している。また、一文字幕もあわせて製作する。

(2) 通学方法について（報告）

竹野町PTA協議会から、奥須井、濱須井、切濱の3地区について、バス通学とすることへの要望をいただいている。「豊岡市バス通学審査委員会」で審議した結果、奥須井、濱須井地区については通年バス通学、切濱地区については冬季のみバス通学とすることとした。なお、バス通学の実施時期については、竹野地区の公共交通のあり方が検討中であることから、2026年4月開始を目指す。

また、中竹野地区については、現在、冬期間（12月～2月）と夏季休業期間中についてバス利用を可としている。これに対し、冬季通学バスの期間を前倒しするよう要望をいただいているが、他地域との均衡等も踏まえ、従来通りとさせていただく。

### (3) 工事の進捗状況について（報告）

- ・11月に本格的な工事が始まっており、資料の写真の通り、仮囲いや足場を組む工事を概ね終え、現在、外壁の補修工事、体育館の前の部屋を放課後児童クラブに改修する工事を進めている。
- ・低学年棟については、杭打ち工事を終え、基礎工事に着手している。
- ・2週間に1回程度、工程会議を行い、学校関係者と工事関係者とで、工事の進捗状況と今後の予定、授業への影響、事業者の方が無理にならないように等、調整しながら進めていく。

### (4) 学校から 小学校・中学校の入学説明会について（報告）

高田校長から

- ・1月24日に入学説明会を行った。新しい制服となるため、採寸等も行ったが、その他はこれまでと大きく変わる部分は無いため、竹野学園となることについての質問等は特になかった。
- ・部活動は全員入部ではないことを改めて伝えた。その場では特に発言はなかったが、多くの方が部活動には入るものだと思っておられるのではないかと。

あわせて、資料5「たけの未来づくり科」の取組について説明する。これまで、竹野学園での特色のある科目を「たけのふるさと科（仮称）」としていたが、特徴を分かりやすくするため、職員とも協議し、ふるさと学習をベースに、竹野の活性化の担い手を育てるという意味を込めて、「たけの未来づくり科」とすることとした。

地域の方にも協力をいただきながら、アップデートしながら進めていきたい。

宇川校長から

- ・小学校については、明日（1/28）入学説明会を行う。竹野学園になっても、新1年生の活動についてはこれまでと変わらないため、従来通りの説明をさせていただく。また、先ほどの「たけの未来づくり科」の話や、竹野学園のパス図、上履きそのまま遊べるグラウンドができるといったことも説明させていただく。

別件だが、2月8日（土）に竹野小学校で学習発表会を行う。「たけの未来づくり科」につながる発表ができると思うので、見に来ていただきたい。

6年生は、城崎で自分たちが作ったパンフレットを配ってPRする活動を行った。外国の方にも英語で対応した。後日、お褒めのメールをいただいたので、子ども達にも伝えたところ、大喜びをしていた。竹野の未来のことを考えて、地域のために何かをやっている、それを大人がほめてくれた、自己効力感に繋がった、こういったサイクルを作っていければと思う。

学習発表会の際には、壁にこれまで学んできたことを張り出す等の工夫をするので、ぜひ見に来ていただきたい。

もう一点、子どもたちに、小中一貫校になって楽しみなこと不安なこと、何がしたいかというアンケートを行った。不安な声が多く出るかと思っていたが、すごく少なかった。上級生と仲良くできるか、いじめがないかなどの意見が3件ほどであった。

楽しみなこととして、全校生で遊びたい、なにかイベントをしたいという意見が多かった。中学生のお兄さんのバスケットを見たいという意見もあった。憧れの意識が芽生えているものと思う。圧倒的に多かったのは、新しい学校が楽しみ、新しい学校で勉強したいという意見であった。

新しい学校に対する期待が大きいと感じた。

#### (5) 閉校式・開校式について（協議）

閉校式、開校式の日程や記念行事等については、PTAが主体となり次のように検討・提案いただいている。

- ・閉校式 3月24日（月）

両校のそれぞれで修了式を行い、終了後、中学校、小学校の順で行う

小学校の閉校式後には、記念行事として人文字撮影、校歌斉唱、風船あげ等を検討

- ・開校式 4月7日（月）

現竹野中学校の体育館で開催

新2年生から新6年生は現竹野小学校からのリモート参加を検討

- ・その他

小学校校舎のお別れ会、新校舎のお披露目会を別途調整

教育委員会としてもこの日程で進めたいと考えているが、ご意見等があれば伺いたい。

⇒ 特に意見がないため、閉校式は3月24日（月）、開校式は4月7日（月）に開催することとして進める。

#### (6) その他

高田校長から…新7年生（中学1年生）の入学式の取り扱いについて説明

開校初年度について、新7年生はいったん小学校を卒業しているため、入学式という名称で行うことを考えている。2年度目からは資料のとおり後期課程進級式として、入学式と同等の行事として考えている。

他の中学校では、4月7日は始業式、翌日入学式としているため、新7年生は他校と同様、4月7日は登校しなくてもよい日となる。

ただし、7日は開校式である。一度しかない機会であるため、希望者は参加できるように対応したい。

## 4 その他

### (1) 次回予定

- ・次回の第9回開設準備委員会は3月頃に開催したい。

開設準備委員会の役割は、開校に向けての調整を行うこととしているため、最終回として、調整結果の報告書を提出していただくセレモニーを考えたい。日程については、後日調整させていただく。

## 5 閉会

## VI 主な発言内容等（要旨）

### (1) 学校名、校章、校旗について（報告）

（意見・質問等なし）

### (2) 通学方法について（報告）

#### 〈A委員〉

切濱地区については、冬季のみバス通学とのことだが、これは決定なのか。一つの学園になるが、切濱の子どもたちは、冬の間だけ小学生と一緒にバス通学、春・夏・秋は乗れないとなる。切濱の子どもは4名になる。人数を考えると、バスが空いているのであれば乗せてくれればいいのかというのが皆の考えである。

他地区との整合性といわれると難しいのかもしれないが、例えば住民から署名を集めれば覆るものであるのか。

#### 〈事務局〉

どうしても他の地区との兼ね合いも出てくるので、通学距離からすると通年バス通学とするのは現状では難しいと考えている。

#### 〈A委員〉

冬季を除く期間のみ自転車で、そのうち、雨の日や夏場の暑いときには送迎をすることになる。自転車を新しく購入することはコスパが悪いと考える。

#### 〈B委員〉

（切濱は）一山越えるということがあるので、その安全性が確保できるのであれば距離の問題を出されるとどうしようもないが、3つの地区は同じような地域であると思っていたのだが、そういうところで線引きをされてしまったのだな…という思いはある。

#### 〈委員長〉

切濱地区について、委員からの要望だが、教育委員会の事情もあるとは思いますが、再検討する余地はあるのかということも含めて回答を。

《事務局》

現時点では、切濱地区については冬季のみバス通学と判断した。竹野学園が開校した後も、状況は聞かせていただきたい。要望はあげていただければと思う。現時点では今後のことまでは何とも言えない状況であるのご理解いただきたい。

《委員長》

それでは、今後も要望等を聞いてもらいながら、可能性があれば、検討していただくことでお願いしたい。

《C委員》

通学バスの実施時期について、2026年4月とのことであるが、調整がきくようであれば前倒しも検討していただければと思う。

《事務局》

現時点では、ご要望として聞かせていただく。今後、公共交通のあり方を踏まえて、検討していきたいと考えている。

《委員長》

それでは、まだ調整の余地があるということで、引き続き検討をお願いしたい。どうしても難しいということであれば、皆さんにはご了承いただきたい。

### (3) 工事の進捗状況について（報告）

《委員長》

工事の騒音が大きく、子どもたちが勉強しづらいという話を聞いたが、そのあたりはどうか。

《高田校長》

何かしら音はずっとしているので、全く気にならないとは言えない。しかし、事業者の方からも、大きな音が出る工事の場合には事前にその旨伝えていただき、テスト等の際には作業時間をずらすなど、柔軟に対応をしていただいている。

これまで、音が気になる日があったことはあった。

今後、現校舎の内部工事、トイレ工事などの際、大きな音が出る作業も予定されているが、長期の休みや放課後など、影響が少ないよう努めていただく。

《D委員》

私はすぐそばに住んでいるのだが、思っていたほど音が出ていない。静かな工事だと感心している。感想です。

《E委員》

現中学校校舎の外壁や屋根が剥げてきている。予算の都合等もあると思うが、何か工事をされるのか。

《事務局》

屋根や外壁なども、悪い部分はけずり、補修をしたうえで、全体的に塗装等の処理を施す。新しくできる低学年棟とも色を合わせ、見た目もきれいになるものと思う。

#### (4) 学校から 小学校・中学校の入学説明会について（報告）

《C委員》

新しい制服になるが、現中学1年生、2年生について買い替えや採寸等の話はでているか。

《高田校長》

そういった話はまだ聞いていない。（在校生については）体操服もふくめ、新しくするのは買い替えのタイミングでと説明している。買い替えが必要であれば、購入店に事前に連絡して、採寸もしてもらうように話をしていただければと思う。

あとは、下着の色の指定の変更や夏服をポロシャツでもよいように等、色々と変更を考えている。細かいところはまだ詰めきれていないが、そのような説明はさせていただいている。

#### (5) 閉校式・開校式について（協議）

（意見・質問等なし）

#### (6) その他（7年生（中学1年生）の入学式の取り扱いについて）

《C委員》

令和7年度については、従来通り午前中に小学校、午後から中学校の入学式となるのか。

《高田校長》

そのようにさせていただく。

（以上）